

あ な た と の 絆



春日井

平成 29 年 4 月 1 日



2017 年 No.1608
Kasugai Public Relations

特集

より魅力ある「暮らしやすいまち」へ
～平成 29 年度の主な事業と予算を紹介します～

美しく咲く早春の花々(グリーンピア春日井)

より魅力ある「暮らしやすいまち」へ

～平成 29 年度の主な事業と予算を紹介します～

問い合わせ 企画政策課 (☎ 85 - 6031)

平成 20 年度にスタートした第五次総合計画は「人と地域が輝き、安全安心で躍動する都市」を将来像に掲げ、その実現に向けて展開し、今年度で最終年度となります。平成 30 年度からの次期総合計画へつなぐだけでなく、春日井の誇る「暮らしやすさ」に磨きをかけるとともに、まちに彩りを加える施策に取り組み、より魅力のある「暮らしやすいまち」を目指します。今回は、そんな今年度の魅力ある事業と予算を紹介します。



子育て支援・教育の充実



「子はかすがい、子育ては春日井」宣言をしてから、約 1 年が経過しました。今年度も、家族や地域をつなぐ「かすがい」である子どもが生き生きと成長できるまちづくりを進めます。

新規

産後健康診査…1509 万 8000 円

元気に子育てするために

出産後の母体の健康状況の確認や経済的負担の軽減を図るため、産後健康診査に係る費用を助成します。

継続

ママインターン…170 万円

子育て世代の就労を支援

子育て中の就労を希望するママを支援するため、ママと市内企業などとの職業訓練のマッチングを行います。



継続

子育て情報発信サイト**…180万円****子育て支援団体と協働で情報発信**

地域や行政による子育て支援情報を分かりやすく親しみやすい形で発信するため、子育て情報発信サイトを開設します。



新規

保育サービスなどの充実**…1億6444万9000円****より安心して預けられる園に**

児童が突然心停止となった場合に迅速な救命措置を行うため、公立保育園全29園にAEDを設置する他、私立保育園・幼稚園などのAED設置に係る費用の一部を補助します。

また、さまざまな保育サービスを行う中で、特別支援保育の実施園を19園（現行18園）に増やします。



拡充

学校・教育の相談体制の充実**…5696万9000円****みんなで育み、みんなが輝く教育を**

スクール・セーフティ・サポーターを6人（現行4人）に、スクール・ソーシャル・ワーカーを5人（現行3人）に増員し、子どもの安全安心な教育環境を整えます。

また、通常学級に在籍する特別に配慮が必要な小中学生に対して効果的で適切な学習支援などを行うため、特別支援教育支援員を19人（現行16人）に増員します。

継続

教育環境の改善**…1億8291万7000円****快適な学校生活を送れるように**

快適な教育環境を確保するため、保育園や小中学校に洋式トイレの設置を進めるとともに、小中学校のトイレの臭気対策として、専門業者による清掃を行います。また、全小中学校の図書室の照明をLED照明に取り替えます。

新規

都市緑化植物園遊具整備**…4176万6000円****より安全に、より楽しく**

芝生広場を安全かつ楽しく利用してもらうよう、アスレチック遊具の更新を行います。



拡充

土曜チャレンジ・アップ教室**…179万8000円****子どもたちに豊かな土曜日を**

小学生が土曜日を有意義に過ごす機会を提供するため、中部大学や地域の企業などと協力し



て、小学校においてスポーツや理科の実験などを行う土曜チャレンジ・アップ教室を9校（現行5校）に増やします。

新規

子どもの学習支援事業**…450万円****子どもの明るい未来をサポート**

貧困の連鎖の防止に向け、新たに生活困窮家庭の子どもに対する学習支援を行います。



安全安心・快適な暮らしの確保

より魅力ある「暮らしやすいまち」へ



地域での支え合いを大切に、市民一人一人が健康に暮らすことができ、また、災害や犯罪などに対する安全が確保され、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます。

拡充

包括的支援事業 …3億860万3000円 地域に根差した支援体制

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、地域包括ケアの中核的な役割を担う地域包括支援センターを12か所（現行10か所）に再編し、高齢者や地域のニーズに対応できる体制を整備します。



拡充

家庭ごみの減量と適正排出の推進 …1258万6000円 いつまでもきれいなまちに

家庭ごみの減量と適正排出を推進するため、生ごみ減量講座などの開催や適正なごみの分別とごみ出しマナーの周知啓発を行います。また、燃やせるごみに紛れる雑がみの回収を促進するため、新たに雑がみ回収袋を全戸配布します。

拡充

空き家対策…412万2000円 適正に管理してもらえるように

管理が不十分な放置空き家の発生抑制と適正管理を推進するため、市民からの相談対応や空き家解体ローン利子補給、空き家見回り業務の利用助成などを行う他、新たに空き家の解体に係る費用の一部を補助します。



空き家管理セミナーの様子

新規

災害対策…1515万5000円 もしもの備えを万全に

災害発生時の避難者の通信手段を確保するため、避難所56か所に特設公衆電話を設置します。また、避難生活の負担を軽減するため、避難所などの食糧、飲料水などの備蓄資機材を整備する他、新たに福祉避難所（防災拠点）9か所にオストメイト専用簡易トイレを配備します。

拡充

浸水対策…42億5227万4000円 水害からまちを守る

大雨時の浸水被害を軽減させるため、雨水調整池、雨水排水路などを整備するとともに、県による八田川の河川改修と地蔵川のポンプ場整備を促進します。

拡充

民間建築物耐震促進補助 …8272万8000円 我が家を地震から守る

地震発生時の建物倒壊に係る被害を最小限にとどめるため、市内の住宅・建築物の耐震改修に係る費用の一部を補助します。（平成29年度に限り補助額の一部を拡充）

拡充

買い物支援…450万円 生活の不便解消に

近隣に商業施設が少ない地域に居住する高齢者などの買い物を支援するため、観光コンベンション協会が行う移動販売事業の実施地区（現行4地区）の拡大を支援します。



活力に満ちたまちづくりの推進



地域の特性を生かした交流拠点の形成や都市再生の取り組み、活発な経済活動による雇用の拡大と新たな地域資源の活用などにより、活力に満ちたまちづくりを推進します。

高蔵寺ニュータウンまちづくり推進…7億630万6000円

高蔵寺リ・ニュータウン計画に基づき、公民連携で設立するまちづくり会社や地域住民、市民団体、国、県、UR都市機構などの関係団体と連携し、新たな魅力を創出するまちづくりを推進します。

新規

自動走行実現化研究 …1270万円

先進的なまちづくりモデルの構築に向けて

車両の自動走行システムによる新たな移動手段の確保に向けて、昨年度に引き続き、県や大学、企業などと連携して自動走行の実証実験を行うため、自動走行に必要な高蔵寺ニュータウン内の高精度3Dマップを作成します。



継続

旧小学校施設活用 …6億6490万3000円

みんなで創るまちづくりの拠点

旧藤山台東小学校施設を図書館や児童館、コミュニティカフェなどの機能を有する「(仮称)まなびと交流のセンター」として整備します。また、旧西藤山台小学校施設の活用方法を、



住民参加型まちづくり講座の様子

継続

JR春日井駅周辺整備 …8億2762万8000円

駅周辺のさらなる発展とにぎわいづくりを

駅周辺のにぎわいを創出するため、南北駅前広場の整備や民間活力による市街地再開発事業などの誘導を図ります。



継続

大泉寺地区企業用地整備 …19億7506万4000円

企業誘致で活力あるまちへ

企業誘致を推進するため、産業誘導ゾーンである大泉寺地区に企業用地を整備します。



継続

多目的総合運動広場整備 …4000万円

スポーツを楽しみ、自然を感じる公園に

スポーツ環境の充実や健康の保持増進を図るため、県営朝宮公園を市に移管し、再整備を行うための基本計画を策定します。



継続

新型市民農園整備 …1億8万9000円

「農」に親しみ、幅広い世代が楽しめる農園に

幅広い世代に野菜の栽培などを通じた交流や生きがいづくりなどを提供するため、西尾町に整備する栽培や収穫が体験できる施設などを備えた新たな市民農園の設計などを行います。



平成29年度当初予算

問い合わせ 財政課
(☎85-6607)

※金額などについては、表示単位未満を端数調整しています。

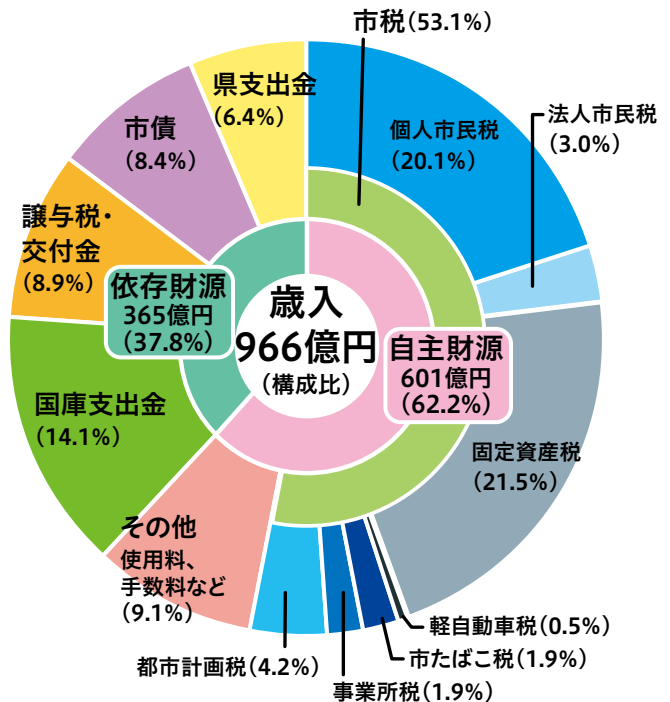
一般会計 966億円(前年度から35億円減)

市の魅力である「暮らしやすさ」をさらに高めるため、子育て支援・教育の充実、安心安全・快適な暮らしの確保、まちづくりの推進などの諸施策を着実に執行するための予算を編成しました。
また、JR春日井駅の主要な整備や一般廃棄物最終処分場の整備をはじめとする大規模事業が終了したため、前年度と比較して35億円減少しました。

一般会計歳入

市税は、一人当たりの所得の伸びによる個人市民税の増加、新築家屋の増加による固定資産税の増加などを見込んでいます。
国庫支出金や市債は、JR春日井駅の主要な整備などの大規模事業が終了したことに伴い減少しましたが、県支出金は、介護施設などの整備費補助金や障がい者自立支援給付費負担金などにより増加しました。

| | 平成29年度 | 前年度比 |
|---------|------------|------------|
| 市税 | 513億1000万円 | 7億4400万円 |
| 国庫支出金 | 136億5917万円 | △25億5651万円 |
| 譲与税・交付金 | 85億9600万円 | △3億9200万円 |
| 市債 | 81億1670万円 | △14億4340万円 |
| 県支出金 | 61億6594万円 | 3億7858万円 |
| その他 | 87億5219万円 | △2億3067万円 |



「その他」には、保育所保育料、ふるさと寄附金、財政調整基金や特別会計からの繰入金などが含まれているよ。



自主財源:市が自主的に収入できる財源
依存財源:国や県などの基準によって、交付や割り当てがされる財源

特別会計

特定の目的・人を対象に実施する事業について、目的に沿った収支を明確にするため一般会計とは別に経理するものです。

| 事業名称 | 平成29年度 | 前年度比 |
|---------------|------------|-----------|
| 公共用地先行取得事業 | 2億4609万円 | △6億6588万円 |
| 国民健康保険事業 | 355億4426万円 | △5億2305万円 |
| 後期高齢者医療事業 | 46億9110万円 | 4億8590万円 |
| 介護保険事業 | 189億8237万円 | △8113万円 |
| 介護サービス事業 | 1億152万円 | △421万円 |
| 民家防音事業 | 3266万円 | △332万円 |
| 大泉寺地区企業用地整備事業 | 19億7506万円 | (H29新設) |
| 潮見坂平和公園事業 | 1億5742万円 | 1881万円 |
| 松河戸土地区画整理事業 | 2億7733万円 | 4682万円 |

企業会計

使用料などの収入で経費を賄う事業について、一般的な企業に類する方法により経理するものです。

| 事業名称 | 平成29年度 | 前年度比 |
|---------|------------|------------|
| 市民病院事業 | 183億7719万円 | 1億6049万円 |
| 水道事業 | 72億631万円 | △21億3815万円 |
| 公共下水道事業 | 159億863万円 | 11億9049万円 |

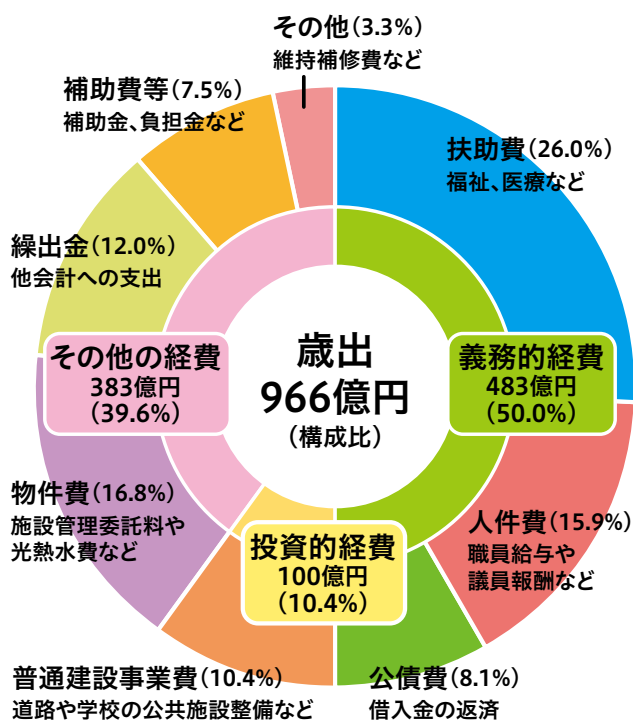


大泉寺地区の企業用地整備の着手に伴って特別会計を新設したよ。



一般会計歳出

扶助費は、事業所の増加などによる障がい福祉サービス費の増加、小規模保育園や認定こども園の開設などによる私立保育園運営費の増加などを見込んでいます。公債費は、前年度に償還が終了したものが多額であることなどにより、減少しました。普通建設事業費は、大規模事業が終了したため減少しました。維持補修費は、空調設備の取り替えや外壁改修など、公共施設の大規模修繕を行うため増加しました。



義務的経費：支出が義務付けられ、任意に削減できない経費
 投資的経費：公共施設の整備などに要する経費

| | 平成29年度 | 前年度比 |
|---------|------------|------------|
| 扶助費 | 250億7356万円 | 1億9439万円 |
| 人件費 | 153億3785万円 | 8879万円 |
| 公債費 | 78億5080万円 | △1億4431万円 |
| 普通建設事業費 | 100億5711万円 | △39億1750万円 |
| 物件費 | 162億5585万円 | 1億279万円 |
| 繰出金 | 115億5733万円 | 1億567万円 |
| 補助費等 | 72億1396万円 | 1億2242万円 |
| その他 | 32億5354万円 | △5225万円 |

「その他」には、まちづくり会社への出資金や準備金1100万円が含まれているよ。「(仮称)まなびと交流のセンター」の施設管理など、民間活力を用いて魅力あるまちづくりを実施していくんだ。



今年度の補助金などの受け付けが始まります

条件や予算枠があります。また、原則設置・購入前の申し込みが必要ですので、必ず事前に説明を受けてください。 ※指定のないものは4月3日(月)から受け付け

耐震

木造住宅無料耐震診断

- 対** 現在居住していて、昭和56年5月31日以前に着工された在来軸組構法、伝統構法の住宅



耐震シェルター整備費補助

- 対** 市の木造住宅無料耐震診断で倒壊する可能性がある(判定値1.0未満)と診断された住宅
- 額** 20万円を限度に耐震シェルターの購入、運搬、整備費等の2分の1の額

本年度のみ増額

木造住宅耐震改修費補助

- 対** 市の木造住宅無料耐震診断で倒壊する可能性がある(判定値1.0未満)と診断された住宅
- 額** 120万円を限度に市の定める耐震改修工事費(耐震補強工事費、改修設計費、附带工事費)の額

非木造住宅耐震診断・耐震改修費補助

- 対** 昭和56年5月31日以前に着工された非木造住宅(一戸建て、長屋、共同住宅、併用住宅)
- 額** 助成額と市の定める限度額のいずれか少ない額

木造住宅段階的耐震改修費補助

- 対** 市の木造住宅無料耐震診断で倒壊する可能性がある(判定値1.0未満)と診断された住宅
- 額** 一段目は60万円を、二段目は30万円を限度に市の定める耐震改修工事費(改修設計費、工事監理費、耐震補強工事費、附带工事費)の額

コミュニティ集会施設耐震診断費補助

- 対** 昭和56年5月31日以前に着工され、広く地域住民が使用可能な施設(ただし、耐震改修工事を行っていないこと)
- 額** 木造5万円、木造以外120万円を限度に、耐震診断に要する費用の2分の1の額

問 市民安全課(☎85-6072)、建築指導課(☎85-6328)

防災

備蓄食糧の購入費などの補助

- 対** 独自の地域防災マニュアルを作成し、これに基づいた防災体制などが整備され、防災訓練を計画・実施している区、町内会、自治会、自治消防団、自主防災組織の①地域防災マニュアルに記載のある備蓄食糧、保存水、毛布、簡易トイレ、給水用ポリ容器の購入費 ②地域防災マニュアルの印刷製本費
- 額** 費用の2分の1(1000円未満切り捨て)で5万円を上限 ※1団体につき、3年度内1回限り
- 申** 11月30日(木)までに、直接、市民安全課(☎85-6072)へ

防犯

地域防犯組織支援事業補助

- 対** 区、町内会、自治会、地域内のボランティア団体、PTA、老人クラブその他の団体(週に1回以上防犯パトロールを実施できること)が防犯パトロール用品(ジャンパー、帽子など)を購入する費用
- 額** 世帯数に応じ、5万円～25万円を上限 ※1団体1回限り

防犯カメラ設置費補助

- 対** 区、町内会、自治会が設置する防犯カメラの費用(本体、設置工事、調整、看板、申請書の添付書類の資料作成) ※維持や管理に要する費用、地代および占用料、操作指導料、ダミーカメラは不可
- 額** 設置費用の2分の1(1000円未満の端数切り捨て)で、交付を受けた年度以降3年度以内で、50万円を上限
- 申** いずれも5月1日(月)～11月30日(木)に、直接、市民安全課(☎85-6064)へ



飼い主のいない猫の去勢避妊費補助

- 対** 市内に生息する飼い主のいない猫を保護して、手術を受けさせることができる市内在住の人
- 額** オス(去勢1頭)6500円、メス(避妊1頭)1万1500円
- 申** 環境保全課(☎85-6279)へ



ごみ・環境

合併処理浄化槽の設置費補助

対 公共下水道事業認可区域外の専用住宅に合併処理浄化槽を設置する人

| 額 | 新設 | 単独・くみ取り転換 | |
|------|------|-----------|--------|
| | | 重点区域 | その他の区域 |
| 5人槽 | 8万円 | 56万円 | 43万円 |
| 7人槽 | 11万円 | 79万円 | 62万円 |
| 10人槽 | 14万円 | 101万円 | 81万円 |

※ 金額は上限。単独転換時、単独処理浄化槽の撤去費(最大9万円)を加算。平成27年3月20日に公共下水道の事業認可を得た地区についても補助金が交付される場合あり

申 環境保全課(☎85-6217)へ

ごみボックス購入費補助


対 区・町内会などがごみステーションに設置するごみボックスの購入費、作製する場合の材料費

額 購入金額の2分の1(100円未満切り捨て)で、5000円を上限(原則1か所につき2台まで)

※ 清掃事業所との事前協議が必要

申 清掃事業所(☎84-3211)へ

地球温暖化対策機器設置費補助

対 市内の住宅(店舗などの併用住宅および集合住宅を含む)に、次の地球温暖化対策機器を設置するか、対象システム付き住宅を購入する人 

額 ○太陽光発電システム…1kW当たり1万円(上限4kW、全量買い取りは対象外)○太陽熱利用システム…1台当たり自然循環型は2万円、強制循環型は4万円○燃料電池システム…1台当たり5万円○家庭用エネルギー管理システム(HEMS)…1台当たり1万円○定置用リチウムイオン蓄電システム…1台当たり5万円

申 環境政策課(☎85-6216)へ

生ごみ処理機購入費補助

対 電動式か手動式の家庭用生ごみ処理機を購入する市内在住の人(1世帯につき1台) ※生ごみ堆肥化容器(コンポスト)、密閉バケツ、脱水機、ディスプレイ、配達代金、付属品(基材など)は対象外

額 購入金額の2分の1(100円未満切り捨て)で2万円を上限

申 ごみ減量推進課(☎85-6222)へ

子ども

人工授精治療費等助成

対 人工授精に係る保険診療適用外の治療費

額 1年度当たり自己負担額の2分の1で上限5万円

申 子ども政策課(☎85-6170)へ

子ども会活動費補助

対 「地域子ども会育成基準」を満たす地域子ども会

申 5月31日(水)〈必着〉までに、子ども政策課(☎85-6151)へ



介護

認知症カフェ開設補助

対 認知症の人や家族、地域住民が気軽に集い、相互交流、情報交換などを目的とする認知症カフェを開設する団体か個人

額 開設に必要な物品などの経費で5万円を上限

申 地域包括ケア推進室(☎85-6187)へ

家族介護者支援センター運営補助

対 認知症の人や家族などのための介護相談、関係機関へのコーディネートや認知症カフェの運営の支援などを行う団体

額 運営に係る経費で月額5万円を上限

申 5月31日(水)までに、地域包括ケア推進室(☎85-6187)へ

障がい

障がい者の居場所・交流の場づくり事業助成

対 市内の障がい者が、気軽に集まり交流できる場を継続的に提供する団体

額 1団体当たり年額10万円を上限

申 5月31日(水)までに、障がい福祉課(☎85-6186)へ


軽度・中等度難聴児補聴器購入費補助

対 身体障がい者手帳の対象とならない軽度・中等度の難聴と診断された18歳未満の人

申 障がい福祉課(☎85-6186)へ

空き家

空き家解体ローンの利子補給事業

対 市内に空き家を持ち、市が指定する金融機関の空き家解体ローンを利用する人 

額 年利1%の利子相当額

空き家見回り事業利用補助金

対 市が指定する空き家の見回り事業を利用する人

額 1回500円

申 いずれも環境保全課(☎85-6572)へ

対 対象 **額** 補助額 **申** 申し込み

東部丘陵の豊かな自然の中、「緑と花」がテーマのフェスティバル

緑と花のフェスティバル

4月29日(祝)～5月5日(祝)
午前10時～午後4時

緑と花のフェスティバル

グリーンピア春日井
少年自然の家

スタンプ
ラリーも
開催

植物園会場(グリーンピア春日井)

☎ 92-8711

◆4月29日(祝)～5月5日(祝)

ハンギングバスケット&コンテナ作品展

◆4月30日(日)

KCジャズオーケストラコンサート

◆5月3日(祝)～5日(祝)

草木染体験、森の恵みのクラフト体験、かすがい市(物産品販売)、緑と花のにぎわい市、こども広場(ふれあいミニ動物園、ポニーに乗ろうなど)

◆5月3日(祝)午後2時から

道風くんの植物クイズ

その他にも、グリーンピアコンサート、フードコート、野点茶会などイベント盛りだくさん

◆5月3日(祝)

午前11時から、午後1時から

天野麻里絵(NHK趣味の園芸講師)のガーデニング教室



ウォーク大会

公園緑地課(☎85-6281)

- 時** 4月29日(祝)午前10時から(雨天中止) ※午前9時から受け付け
- 集合** 芝生広場 ※駐車場に限りがあるので、公共交通機関が乗り合わせで来てください。
- コース** 築水の森・みろくの森散策路○健脚コース5.1km○標準コース3.6km ※山歩きができる服装・靴で参加してください。

※当日の開催案内は、午前7時30分以降
☎0180-99-5111(一部携帯電話・PHSからは利用不可)

自然の家会場

☎ 92-8211

◆アウトドアdeピザ&スモーク

時 ①4月29日(祝)②4月30日(日)午前10時～午後3時

内 自然の宝探しゲームとダッチオーブンでピザ作りなどアウトドアを家族や仲間と楽しむ

対 家族・グループ(小学生以下は保護者同伴)

定 各90人(抽選) **費** 1人500円

申 4月15日(土)〈必着〉までに、往復はがきに催し名、参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢(学年)・性別、電話番号、①②の別を書いて、〒487-0031 廻間町1102-1へ ※インターネット(<https://www.sporofure-kasugai.or.jp/natures/>)でも申し込み可

◆5月3日(祝)～5日(祝)

くるくるパン&自然体験ツアー、イノシシを知ろう!～射的コーナー、火おこし体験&マシュマロ焼き、ツリークライミング体験、森であそぼうなど



その他にも、ぬりえコーナー、春日井の環境展示コーナーなどがあります

詳しい日程や内容などは、市ホームページを見てください。
写生コンクール、給食レストランは4月15日号でお知らせします。



文化・スポーツ都市宣言記念式典

(文化・生涯学習課 ☎ 85 - 6026)

心豊かで健康な生活を送るために、文化やスポーツは欠くことのできないものです。文化やスポーツを通じた魅力あるまちづくりを目指し、3月14日に文化・スポーツ都市宣言を行いました。それに伴い、記念式典を開催します。

文化・スポーツ都市宣言

文化やスポーツは、心豊かな生活や生きがいづくり、健康づくりに必要なものであるとともに、地域に対する愛着や誇りを育て、地域コミュニティの醸成に大きな役割を果たします。

私たちは、文化やスポーツの持つ力を改めて認識しつつ、市民、企業等及び市が一体となって、明るく心豊かで活力あるまちをめざし、ここに「文化・スポーツ都市」を宣言します。

- 1 私たちは、文化を愛し、創造と継承の心を育みます
- 1 私たちは、スポーツに親しみ、健やかな心と体をつくります
- 1 私たちは、文化やスポーツを通して地域の絆を深め、すべての市民がいきいきと暮らせるまちをつくります

記念式典



時 4月8日(土)午後1時45分～2時
場 文化フォーラム春日井

記念昼コン「よろこびの詩に花をそえて」

時 4月8日(土)午後2時～3時
場 文化フォーラム春日井
出演：春日井広報大使・飯田みち代、コンサートグループ「花の詩」
曲目：「アメイジング・グレイス」など



特別展「熊谷守一展～木村定三コレクションより～」

(道風記念館 ☎ 82 - 6110、かすがい市民文化財団 ☎ 85 - 6868)

岐阜県出身の洋画家熊谷守一。愛知県美術館所蔵の名品の中から、驚異的な「見る力」により生み出された画と書の展覧会を2館で開催します。

時 4月22日(土)～5月14日(日)〈月曜日は休館〉午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで)

場 道風記念館(書を中心に展示)、文化フォーラム春日井(画を中心に展示)

費 観覧券各会場500円(2会場セット券900円) ※大学生以下無料

関連企画

開会記念講演会「愛知県美術館、木村定三、そして熊谷守一」

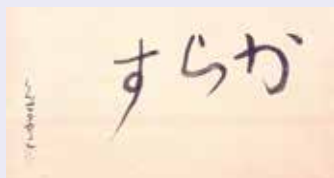
時 4月22日(土)午前10時～11時30分
場 文化フォーラム春日井
講 県美術館副館長・古田浩俊
定 200人(当日先着順)

講演会「熊谷守一先生を撮影した3年間」

時 5月13日(土)午後1時30分～3時
場 文化フォーラム春日井
講 写真家・藤森武
定 200人(当日先着順)

講演会「熊谷守一の書の魅力」

時 4月30日(日)午後1時30分～3時
場 道風記念館
講 篆刻家・真鍋井蛙
定 100人(当日先着順)



からす



白猫

お知らせ



ホール映写設備の新設

東部市民センター(☎92-8511)

4月1日から、ホールの附属設備として、専用の高画質プロジェクターが利用できるようになりました。

使用料：一式2060円

肺炎球菌ワクチンの予防接種

健康増進課(☎85-6168)

定期予防接種

接種期間：平成29年4月1日～30年3月31日

対 ①次の生年月日に該当する人

○昭和27年4月2日～28年4月1日生まれ○昭和22年4月2日～23年4月1日生まれ○昭和17年4月2日～18年4月1日生まれ○昭和12年4月2日～13年4月1日生まれ○昭和7年4月2日～8年4月1日生まれ○昭和2年4月2日～3年4月1日生まれ○大正11年4月2日～12年4月1日生まれ○大正6年4月2日～7年4月1日生まれ

②満60～65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に身体障がい者手帳1級程度の障がいがある人

接種回数：1回(肺炎球菌ワクチン(名称：ニューモバックス)を接種済みの人は対象外)

費 自己負担額2400円(生活保護受給者は無料)

持 ①本人確認書類、案内はがき、生活保護受給者は生活保護受給証明書、②①に加え身体障がい者手帳(②の人で接種を希望する場合は、案内はがきを交付しますので事前に連絡してください。)

補助事業

対 ①満65歳以上の人②満60～65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に身体障がい者手帳1級程度の障がいがある人(いずれも過去に肺炎球菌ワクチンを接種済みの人は対象外)

接種回数：1回

補助額：上限3000円(生活保護受給者は7500円)

持 ①印鑑、本人確認書類、生活保護受給者は生活保護受給証明書、②①に加え身体障がい者手帳

※ 市外の医療機関などで接種を希望する場合は事前に相談してください。

男女共同参画意識調査報告書を作成しました

男女共同参画課(☎85-4401)

閲覧場所：男女共同参画課、市の主な公共施設

※ 市ホームページからも見るができます。

市いじめ防止基本方針を策定しました

学校教育課(☎85-6150)

市、学校、家庭、地域住民、関係機関が互いに協力しながら、社会総ぐるみでいじめ防止などの対策に取り組むことにより、いじめ問題を克服することを目指します。

朝宮公園が市の施設になります

朝宮公園管理事務所(☎84-4991)

4月1日から、朝宮公園は市が管理します。スポーツ施設をはじめとした公園の利用について、詳しくは市ホームページを見るか問い合わせてください。

施設：競技場、野球場、テニスコートなど

※屋外プールは閉鎖

4月2日は世界自閉症啓発デー

障がい福祉課(☎85-6186)

「世界自閉症啓発デー」に合わせ、国内では4月2日から8日までを「発達障害啓発週間」として行います。発達障がいのある人は、脳機能の発達の仕方の違いから、コミュニケーションが苦手であり、周りから理解されにくいことがあります。発達障がいについての理解を深め、共に暮らしやすい社会を築きましょう。

4月6日～15日は春の交通安全運動

交通対策課(☎85-6052)

重点実施項目

○子どもと高齢者の交通事故防止○歩行中・自転車乗用中の交通事故をなくそう○後部座席を含めた全ての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう○飲酒・ながら運転を根絶しよう

教育委員会定例会の公開

教育総務課(☎85-6436)

時 4月19日(水)午後1時30分から

場 市役所教育委員会室 定 10人(先着順)

申 当日午後1時から、教育総務課へ

健康施策等推進協議会の公開

健康増進課(☎85-6167)

時 4月20日(木)午後2時から

場 市役所第3委員会室 定 10人(先着順)

申 4月4日(火)から、電話で

改修工事に伴う休館のお知らせ

サン・アビリティーズ春日井(☎84-2611)

休館期間：8月1日(火)～9月30日(土)

※ 8月1日(火)、9月1日(金)の抽選会は総合福祉センターで実施

写真で見る かすがい

2/24 環境活動の実践に向けて (金) (市役所)

9月に開講した市民環境アカデミー。この日は、名古屋大学特任准教授・杉山範子氏による講義「地球温暖化に地域から取り組む」と閉講式を行い、全課程が修了しました。

全6回の講義を受けた受講者は、「生活の中で、電気の使用方法を見直し、地産地消などにも取り組んでいきたい」と話していました。



3/3 (金)

感謝、決意 新たな一歩 (市立中学校)

市立中学校15校で行われた卒業式。3007人がそれぞれの思いを胸に新たな一歩を踏み出しました。

中部中学校では、恒例のキャンドルサービスが行われ、卒業生一人一人が手にしたろうそくに炎が灯され、会場は感動とともに温かい雰囲気包まれていました。



平成29年度を迎えるにあたって

平成28年度は、一般会計の予算が初めて1000億円を超え、多くの事業を進めることができました。特に新藤山台小学校の開校、J R春日井駅の自由通路と橋上駅舎の供用開始、一般廃棄物最終処分場の完成は、計画から10年越しの大きな事業でもありました。関係者の皆様のご理解、ご協力には感謝の気持ちでいっぱいであります。

平成29年度は、大規模な事業が一段落したこともあって予算規模は966億円となりましたが、公共施設や小中学校のトイレの洋式化、生活道路や橋の整備、子育て支援、福祉関係など、日常生活に密着した事業の予算が大きくなっております。

また、スマートフォンやインターネットなどの技術の進歩は素晴らしいものがあります。新しい部署を設置し、既存の行政サービスへの活用とともに新たな発想でICT技術を生かしていくつもりであります。

そして、健康な毎日を送り、人や地域の結び付きをさらに強めるため、文化・スポーツ都市宣言を行い、将来を見据えて多目的運動広場や新型市民農園の整備に向けた準備に取り掛かる予定であります。

このように「生活の質」や「心の豊かさ」に資する事業を通して、春日井市の良さであります「暮らしやすさ」に磨きをかけ、さらに進める年にしたいと考えております。

創 春日井
2017 想



市長 伊藤 太

ゲンバ男子

「ゲンバ男子」は、中小企業の現場で活躍している若手技術者を広く紹介することで、製造業のイメージアップを図り、若い年代に対して技術者として働くことへの関心を高めてもらうことを目的としています。

市ホームページでは、現在 49 人を紹介しています。

ゲンバ男子 春日井市 検索



(株)アイワ
江浦 一毅さん(28歳)

黒板などの学校用品や住宅・店舗向けの木工家具などを職人技で高品質にオーダーメイドする(株)アイワ。「自分で作った家具が施設で使われているのを見た時、本当にうれしかった」と、笑顔で語る江浦さんは、もともと家具を販売していた経歴をもつ。次第に自分で作ってみたいと思うようになり、この世界に飛び込んだ。入社4年目の今では家具の製造と現場取付を担当。発注図を元に、部材の加工から組み立てまでを一から行っている。ポリシーは「常に、使う人の事を考えること」。

(株)杉山製作所
八尺 博之さん(32歳)

幅広い分野の産業用機械部品の精密板金加工を手掛け、多品種少量製作を得意とする(株)杉山製作所。入社9年目の八尺さんは、精密板金加工を担当する。特殊な成分が入っている材料は、自分で数値を決めながらの作業。とにかく見栄えにこだわり、納得いくものを作り上げる。「『追求する楽しさ』がある今の仕事は、自分の性格にぴったり」と笑顔で語ってくれた。休日は家族と遊んだり、趣味のアクセサリ作りをしたりして過ごす。



春日井ぐるりんグルメ

(春日井商工会議所 ☎ 81 - 4141)



今回のテーマは「春日井うまいもの巡り」。期間中、市内の参加店46店舗を巡り、店主が薦める「逸品メニュー」などを食し、地元飲食店を知って、好きな店を見つけるイベントです。

元気です! 地域経済

NO.89

- 時 4月1日(土)~6月30日(金)
- 内 参加店を巡って、3店舗分のスタンプを集めて応募すると、参加店で使える食事券を抽選でプレゼント

パンフレットは、参加店の他、商工会議所かホームページ(<http://www.kcci.or.jp>)に用意

休日・平日夜間急病診療所

| | |
|----|---------------------------|
| 場所 | 総合保健医療センター(鷹来町1) ☎84-3060 |
|----|---------------------------|

| 診療科目 | 診療時間 | | |
|--------|-------------|-------------|--|
| | 平日夜間 | 土曜日 | 日・祝休日 |
| 内科・小児科 | 21:00～23:30 | 18:00～21:00 | 9:00～12:00、 13:00～17:00、 18:00～21:00 |
| 外科 | — | — | 18:00～21:00 |
| 歯科 | — | — | 9:00～12:00 |

受け付けは、いずれも診療開始30分前から終了30分前まで

- 保険証、受給者証、現金などが必要です。
- 薬は原則1日分しか出ませんので、翌日以降にかかりつけ医か専門医を受診してください。
- 夜間の子どもの急病時、受診を迷った場合は、県小児救急電話相談(毎日19:00～翌8:00、☎#8000(短縮番号)か052-962-9900)へ
- かかりつけ医や休日・平日夜間急病診療所などで受診できない場合や受診先が分からない場合は、県救急医療情報センター(☎81-1133)へ

日曜日・平日時間外の市役所業務

| 業務を行っている課 | 業務内容 | 月日 | 時間 |
|---------------------|-----------------------------|-----------------|----------------------------|
| 市民課 ☎85-6136 | 戸籍届、住民異動届、印鑑登録、住民票などの証明書の発行 | 4/2、9、 23、30 | 8:30～12:00、 13:00～17:00 |
| 市民税課 ☎85-6093 | 所得、課税、非課税、扶養、事業所の各証明書の発行 | | |
| 保険医療年金課 ☎85-6156 | 国民健康保険加入・喪失の届け出 | 4/30 | 9:00～12:00、 13:00～16:00 |
| 収納課 ☎85-6111 | 納税相談・納付 | | |

毎週水曜日(祝休日、年末年始を除く)は、収納課19:00まで、市民課19:30まで上記の業務を行っています。取り扱い業務など詳しくは問い合わせてください。

市税等の納期限

・固定資産税・都市計画税1期

納期限▶5月1日(月)

最寄りの金融機関やコンビニエンスストア、インターネットの「Yahoo! 公金支払い」で納付してください。

火災情報 ☎0180-995-999

まちの動き

| | | |
|----------|-----------------------|---------|
| 人口 | 31万1531人 | (+314) |
| 世帯数 | 13万3186世帯 | (+1444) |
| | 平成29年3月1日現在()内は前年同月比 | |
| 救急件数 | 1130件 | (2471件) |
| 火災発生件数 | 10件 | (19件) |
| 交通事故死亡者数 | 1人 | (1人) |
| | 平成29年2月()内は1月からの累計 | |

水道修繕

公道

平日 8:30～17:15

水道工務課 ☎85-6420

土・日曜日、祝休日、夜間

市役所守衛室 ☎81-5111

宅地内(有料)

管工事業協同組合(☎83-8288)
か市指定給水装置工事業者
※アパート、マンションなどは、事前に管理者へ

「徳農」が公園、学習等供用施設、社会福祉協議会、町内会などの名称になり、地域をつなぐ組織や施設として機能しています。区域は妙慶町、旭町、大和通、神明町にまたがる国道19号から八田川に広がる三角形の商業と住宅中心の市街化区域です。昭和十六年「勝川都市計画」の認可に伴って土地区画整理事業が動き出して、戦時に新地名が検討されました。実施は昭和二十三年の町名制移行時で、勝川地区に新町名がいくつも誕生しましたが、「徳農」は町名にはなりませんでした。

徳農の地名由来について、地元で尋ねてみても伝承や資料は残っていません。漢字からは「徳のある農業を目指す」という意味の瑞祥地名だと思われれます。「修養によって身に付いた善行を元に、熱心な篤農家と同様、農業に懸命に励んで、徳の高い暮らしをつくりだすこと」を目指したのではないのでしょうか。

徳農(とくのう)

春日井郷土史研究会 櫻井

春日井の地名物語

